



## 地方財政の仕組み

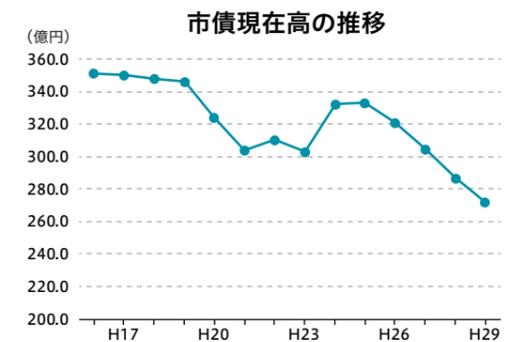
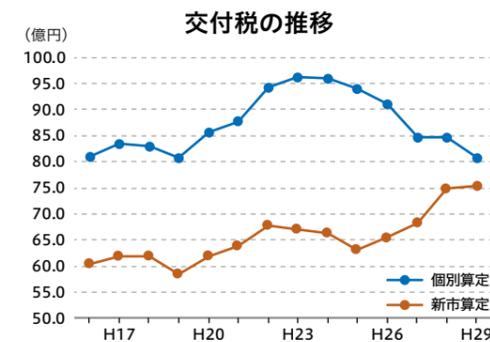
平成最後の定例会である平成31年第1回定例会が3月15日に閉会しました。この議会で平成31年度の「施政方針及び予算」を審議されました。施政方針で掲げた事業を推進するため、一般会計で212・4億円、特別会計で106・6億円、その他災害復旧には、平成30年度の事業の繰り越しを含めて27・2億円の事業費を確保しました。また、子育て支援では、将来の保育料無料化を見据え、24時間保育の実現と子育て支援の充実の充実等に4億円、就労の確保に8千万円、道の駅を中心とする活性化対策に4億円を計上することができました。

本市の平成31年度当初予算は212・4億円で、このうち自主財源（市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税・入湯税・使用料等）は、全体の27・3%です。残り72・7%は、地方交

付税、国庫支出金や各種交付金、市債などの依存財源であり、自主財源が少なく依存財源に頼らざるを得ない現状で、交付税と市債は重要な財源であります。本市は平成16年に合併しました。合併の特例として、合併後10年間は、合併前の旧6町個別の交付税を合計（以下今回のコラムにおいて「個別算定」という）した額が保障され、その後5年かけて徐々に合併後の一つの自治体として算出（以下今回のコラムにおいて「新市算定」という）した額になります。本市の場合、合併10年後の平成25年当時の個別算定額は94億円、一方、合併の特例が終了する平成31年度の新市算定額（推計）は62億円であり、その差額は32億円でした。これでは本市のまちづくりを進めることが困難になることが想定されたため、関係の類似市町と連携し、国に要望したことで、減少額を半分の

16億円に留めることができました。また、平成31年度予算に、歳入として市債（借入）を22億円計上しております。本市では、これまで多くの事業を実施した結果、市債現在高（債務）が290億円ありますが、交付税等で国に支援していただくものが、概ね7割程度あるので、純粋な借金は90億円程度となります。

今後も本市として特色ある施策を実施していくためには、交付税や有利な市債の活用が必要不可欠です。交付税算定は複雑なものです。ベースとなるのは人口です。人口減少に歯止めをかけることが、財政を安定させることにもつながります。人口減対策を徹底して行っていくことはもちろんのこと、道の駅等を活用した効果的な活性化策を講じることが必要であると思



**肉天玉 650円**  
甘辛い牛肉と大きな天ぷら、生卵のったボリューム満点の一杯。高宮の農家から直接仕入れた米で作る塩むすびは2個200円



朝早くから、心がほっこりするだしの利いたうどんが味わえる一軒。自家製の焼きもちや素揚げにしたゴボウなどのトッピングも豊富で、バラエティ豊かなうどんが楽しめます。ここで注目すべきは、脇役である塩むすびです。この塩むすびを求めて、遠方から多くの人が訪れているといます。その秘密は、独自にブレンドされた手塩と握り方。ごはんの中に空気を含ませながら握ったむすびは、ふっくらとして米の甘味も感じさせてくれる逸品。店主の山本さんにしか作れない味を、ぜひうどんとともに「堪能ください。」

**2**  
杯目  
**めん処 上根**  
〒8千4代町向山316-26 ☎52-4363  
営業時間 7時～17時 休 第1、3火曜 ②ドライブインP利用



地元のの人に愛される30軒をご紹介します!  
**あきたかたのめし**

知っているようで知らなかった安芸高田市内の名店・人気店をシリーズでご紹介。気になるお店をチェックして、さっそく出かけてみよう!  
※価格は全て税込です

**3**  
杯目  
**うどん・そば 権兵衛**  
〒美土里町本郷4627 神楽門前湯治村内 ☎54-0888  
営業時間 11時～22時 ※神楽公演がある夜は～23時 休なし ②300台

**夜叉うどん 650円**  
鬼の角をイメージした唐辛子がインパクト抜群。豚肉とネギを増量、辛さを倍増した、恐ろしいスペシャル(980円)もあります



『神楽門前湯治村』内にあるめん処。市内の5店舗で提供されている「夜叉うどん」発祥の地としても知られています。夜叉うどんは、味噌ベースのだしに一味やラー油などで辛みを加えたオリジナルうどん。刺激的な辛さの後にくる芳醇なうま味ややみつきになる一杯です。トッピングは安芸高田産のネギと甘味のある豚肉がメイン。スープはご飯との相性も抜群です。うどんメニューは、季節限定を含めて10種類以上を用意。しっかりと味がかしみこんだ牛すじ煮込みなど、お酒によく合う一品も揃います。